

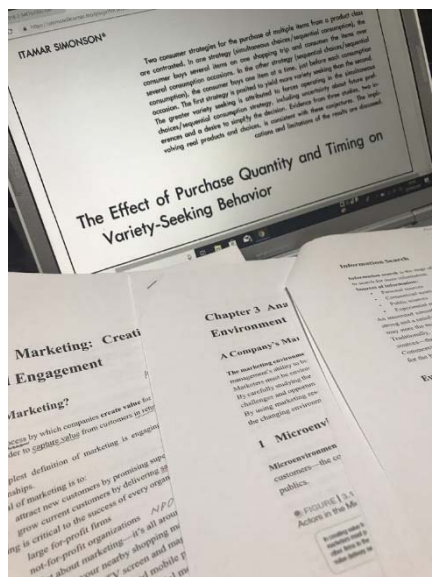
留学先：マカオ大学

氏名：松岡ななみ

こんにちは。マカオ大学に留学中の松岡ななみです。マカオに来てすでに三か月が経過しました。マカオ大学ではあと一か月ほどで今学期が終了し、長い長い夏休みに突入します。3月のこの報告書では主にマカオ大学の中間テストについてお話ししようと思います。

#### ・マカオ大学の中間テスト

マカオ大学には日本の大学と同じように中間テストがあります。しかし、期末テストと違い、テスト期間というものはないので取っている授業によってテストの日がばらばらで、人によっては1か月以上にわたってテストがある人もいれば、1週間で全て終わってしまう人もいます。私の場合は2、3週間ほど「テスト」というワードが頭の中に取り残りました。また、マカオ大学で初めて受けるテストだったので、どんな感じなのか、どう勉強すればよいのかわからずストレスがどんどん溜まっていた気がします。その上、中間テストの時期にプレゼンテーションやエッセイを入れてくる授業もあったためなおさらストレスがたまり、こっちに来て初めて体調を少し崩しました。2週間ほどお腹の調子が悪く、最初は原因が分かりませんでしたが、テストが終わった瞬間に治ったのでテストのせいだなと思いました。マカオ大学でのテストを初めて受けた感想としては、中間テストだからなのかもしれませんが、日本のテストよりも簡単に感じました。選択問題がほとんどでした。正直、勉強方法が分からなかったのもあり、テストに向けての勉強はあまりしませんでした。中間テストの割合が高い授業はあまりないように思えるので、期末テストとプレゼンテーションの力を入れて頑張りたいと思います。（写真はマーケティングのテスト範囲のプリント。もっとたくさんありました。）



#### ・グループプレゼンテーション

私が取っている授業のほとんどでグループプレゼンテーションをしなくてはなりません。グループメンバーは、一つのグループ以外は自分以外外国人なので、英語で意思疎通を図らなくてはいけません。とても良く活動を行うグループメンバーもいれば、まったく何

もしてくれなかったり、準備を始めるのがすごく遅い人たちが多く、とても大変です。私は、他のメンバーよりも英語ができないのでより早く準備を始めたいのに、話し合いが始まらないので準備ができません。そういうときに、誰かが話を始めるまで待っていたら私の準備は間に合わないので、躊躇せずに自分から話を始めなくてはいけないと感じました。4月は毎週、違う授業のプレゼンテーションが入ってくるのでとても忙しくなりそうです。グループプレゼンテーションは成績に大きく関係してくるので頑張ります。

#### ・ Language and Culture Day

3月27日に Language and Culture Day というイベントが大学内で行われ、私は日本人のインターンの方たちと、日本人の留学生と、日本語学科の生徒の方と一緒に参加しました。このイベントで、私たちは日本の文化の紹介ということで、浴衣を着て盆踊りを踊りました。久しぶり浴衣を着られたことも、他の国のいろんな文化を見られてとても楽しかったです。



最後に、

夏休みについて、マカオ大学の欠点をお話しします。まず、マカオ大学の寮は留学生に優しくないです。というのも、授業がある期間中は何の問題もなく過ごせているのですが、夏休み中の予定を立てているときに、寮にいられるのかを尋ねたところ、基本的に留学生は、夏休み中は寮にいられないという回答が返ってきました。驚きました。どしろというのでしょうか。どこで生活しろというのでしょうか。ただ、お金を払えば少しならいでもいいということでした。しかし、料金も曖昧で、寮によって異なっていたり、電気代や水道代は別に請求されるということでした。もちろん、ご飯は出ません。これだけならまだいいものの、夏休みに寮から出るときには部屋からものをすべて出して寮の倉庫みたいなところに保管することになっているようです。さらに、一度倉庫に入った荷物は夏休み終わるまでは出し入れできないという、、、言葉も出ませんでした。夏休みという素晴らしいものが不安いっぱいになりました。しかし、ネガティブに考えても仕方が無いのでどうにかなるでしょと言う気持ちでいることに決めました。夏休みをどう過ごしたかは8月ごろの月例報告書に書かせてもらおうと思うので楽しみにしててください。